



「障がいのある方と接するときに」 研修会を開催

連合花巻北上地協（議長 高橋信秋）は6月29日（木）18時30分より北上市さくらホール（小ホール）にて、「障がいのある方と接するときに」と題した研修会を開催しました。

これは、少子化や企業進出により人材確保が厳しさを増す中、障がい者の法定雇用率が段階的に引き上げられる事から、共に働きやすい職場環境の実現に向け企画し、開催しました。



当日は加盟組合から30名が参加し、北上市社会福祉協議会 福祉推進係 菊池様より、「障がい」の基礎知識として障がいの種類や、北上市内の障害者手帳保有者数、障がいのある方と接するときのポイント等について講演をいただきました。



講演後3名より質疑が出され、この回答の中で講師より、障害手帳の有効期間が過ぎて更新せずいる人もいる。この手帳を持っていることで受けられるサービスも有るので、偏見では無いが、障がいではないか？と思われる場合は市の障害福祉課へ問い合わせして欲しい。

また、障がいのある方への対応では、相手によって介助方法が異なるので、先ずは声を掛けて「ニーズを聞く事が大事になってくる」などの話があり、とても勉強になった研修会でした。

